

内閣参甲第四四号

昭和二十三年四月六日

内閣総理大臣 芦田 均

参議院議長 松平 恒雄殿

参議院議員宿谷榮一君提出米、麦、馬鈴薯、甘藷及び一般農作物の病虫害に依る損害に対する調査質問に対し、別紙答弁書を送付する。

昭和二十三年四月拾七日

參議院議員宿谷榮一君提出米、麦、馬鈴薯、甘藷及び一般農作物の病虫害に依る損害に

對する調査質問に對する答弁書

病虫害防除は食糧増産上極めて重要であるので質問の諸点に對して政府としては左記に依り防除の完璧を期して居る。

一、病虫害防除に關しては各種試験研究を農事試験場等で実施する外一部は各大学に委託しその成果の推進を期すると共にその結果を講習會、実地指導、農民叢書配布等の手段により迅速に農家に普及し更に農藥協會等の協力を得て展示會を開催し優良農藥、農機具の普及獎勵に努めている。

更に病虫害の防除には、その發生を早期に発見して対策を樹てることが肝要であるので昭和十六年より各都道府縣に助成して病虫害の早期発見及び發生予察事業を実施せしめ、發生の虞あるときは、凡ゆる私報機關により速報警報を發し發生面積が拡大せず被害率も輕微なる内に撲滅して最少の資材と労力で最大の効果を擧げるよう努力している。

尙國庫の助成に關しては前記早期発見及び發生予察事業に對して補助金を交付している外、二十三年度においては西日本一帯の各縣に對し三化螟虫防除に關する助成をする計画であり更に病害虫發生の狀況に應じ從來から実施して來た害虫驅除予防費による臨機の助成を繼續実施する考である。

二、農業藥劑については、その需給の現状は、銅劑、水銀劑、硫黃劑、補助劑は大体全需要量を供給することができるとが砒素劑、ニコチン劑、デリス劑、除虫菊劑、鉍油乳劑、クロルピクリン等は、資材その他の關係上供給は需要の六―七割程度であるので目下その増産に努めると共に國內で増産不可能なデリス粉、硫酸ニコチンについては輸入を懇請している、又D、D、T劑は卓効があるのでこれが原料の確保につき連合軍司令部及び厚生省と交渉の結果一部は既に農藥として生産を開始してゐる。不足の藥劑については農業資材配給規則により公平な配給を実施し且その使用の効率化を期している。

三、農用噴霧機については、生産資材の不足、價格の割高等のため、果樹蔬菜地帯の外は十分普及をみなかつた憾があつたが、今後、資材の確保し増産を図ると共に破損品の修理に万全を期したい。

四、農薬、その他病虫害防除一般に関する知識の普及に関しては一に述べた所の外協同組合等を通して普及を図る外今後指導普及組織の確立と相俟つてその徹底を期する考えである。

五、農産物價格と、防除に要する労力資材の点については、困難な問題があるが、部落又は協同組合單位等の協同防除を実施するよう指導して行きたい。